

平成26年度事業報告について

1 ツーリズム創造・発展事業

(1) ツーリズム企画推進事業

① 各種委員会を中心に、会員相互の連携により事業企画・推進を図るもの。

委員会名	開催年月日	場所	内容
事業企画委員会	H26. 10. 23	ツーリズム おおいた	平成26年度上期事業報告について 平成26年度下期事業計画について
情報発信部会	H26. 7. 16	ツーリズム おおいた	「ぐるり」秋号について 大分県観光情報HP夏特集について
	H26. 10. 1	ツーリズム おおいた	「ぐるり」冬号について 大分県観光情報HP秋特集について
	H26. 12. 12	ツーリズム おおいた	「ぐるり」春号について 大分県観光情報HP春特集について

② ツーリズムおおいたが事務局として協議会の運営にあたり、事業企画・推進を図った。

協議会名	開催年月日	場所	内容
大分県教育旅行 誘致協議会総会	H26. 7. 3	土地改良会館 (大分市)	平成25年度事業報告について 平成26年度事業計画(案)について
大分県ふるさと ガイド連絡協議会	H26. 7. 18	花菱ホテル (別府市)	平成25年度事業報告について 平成26年度事業計画(案)について

(2) 地域ツーリズム振興事業

① ふるさとガイド育成事業

・大分県ふるさとガイド連絡協議会の平成26年度総会を別府市花菱ホテルで開催
午後からは、(株)エイチ・アイ・エスの渡辺譲弥様による「お客様目線に立ったふるさとガイドの重要性」という演題のもと記念講演会を開催した。

・「ガイドブック Let's 郷」改訂版を作成し、旅行社等へ配布した。

・九州観光ボランティアガイド研修会参加 H26. 1. 26～27

② 広域観光推進事業

1) 豊の国千年ロマン観光圏では、引き続き大分県北部地域観光圏協議会に事務局として参画し、県北部の広域観光圏の推進を図った。

2) 国東半島芸術祭協議会に参画し、国東半島アートプロジェクト2014の企画、運営に携わった。

3) 国東半島宇佐地域世界農業遺産推進協議会に参画し、同遺産の普及・啓発を図った。

③ニューツーリズム講座開催事業

ロケツーリズム講座を、6月25日、7月28日、8月27日の3回実施

映画やテレビのロケを誘致し受け入れるだけでなく、その財産を観光誘客の効果的な手段として活用するためには、撮影や準備の段階でやらなければならないことがあることについて、全国各地の現場でその答えを導き出してきた藤崎慎一氏(観光庁ロケツーリズム連絡会座長)を講師に迎え、そのノウハウを講演していただいた。



大分県ロケツーリズム協議会の設立に伴う事前説明会を平成27年2月24日に開催し、各市町村担当者など40名ほどが参加。

④ジオパーク

平成26年10月6日(月)～8日(水)の2泊3日の行程で、主に首都圏の雑誌社を対象とした、ジオモニターツアーを実施

参加者は、5社6名

新ハイキング社「新ハイキング」、樫出版社「フィールドライフ、ランドネ」、KADOKAWA「福岡Walker」、(株)西広APぐらんざ「ぐらんざ」、小学館「BE-PAL」

「日本ジオパーク」に認定された豊後大野市と姫島村。今後ジオパークを持続可能な活動としていくための取組として、豊後大野・姫島両地域を含む「おおいた」の地域力を広く情報発信し、地質愛好家等の新たな層の獲得を目指し、アウトドア系雑誌記者を対象としたモニターツアーを実施し、課題・改善点等の把握及び情報発信を図った。

1 日	【豊後大野市】神角寺、普光寺磨崖仏、原尻の滝、三郎惟栄のふんどし、土岩の花崗斑岩河床、川上溪谷、出会橋・轟橋
2 日	【豊後大野市】江戸内の景、犬飼港 【姫島】＜島内見学＞ 離島センター、観音崎、拍子水、灯台、層内褶曲、アサギマダラ
3 日	【姫島】クルーズ見学

(3) 広域連携事業

①九州観光推進機構

九州観光推進機構を中心に九州各県と連携した事業を実施するとともに、機構主催の観光商談会やイベント等に参加し、PRを行った。

・九州7県合同 下期観光素材説明会・相談会

5月12日(札幌)、14日(東京)、21日(名古屋)、28日(大阪)、
29日(広島)、6月4日(福岡)

②「やまなみハイウェイ」50周年事業

熊本県と連携して、相互を周遊できるよう「やまなみ宝めぐり」キャンペーンの実施

- ・期間
・第1シーズン 7月19日(土)～8月31日(日)
・第2シーズン 9月4日(木)～10月31日(金)
- ・キャンペーンエリア 別府・由布・阿蘇・くじゅうエリア

また、やまなみハイウェイを自転車でも走ってもらえるよう、指定したサイクリングコースを走ると「走破証明書」がもらえるキャンペーンを同時期に行うなど、やまなみのすばらしさを広くアピールした。



③ 東九州自動車道開通

【クロス FM タイアップ PR イベント】

期 日：平成26年4月26日(土) 10:00～18:00
4月27日(日) 10:00～17:00

場 所：チャチャタウン小倉(北九州市小倉北区)

参加者：大分・宮崎両県、各県内市町村観光担当者等(計30名)

クロス FM とタイアップし、チャチャタウン小倉で PR イベントを実施。

26日は会場の特設ステージ上でクロス FM の公開特別番組に出演。

27日はステージでゆるキャラやキャンペーンレディとともに観光 PR

【ひろしまフラワーフェスティバル】

期 日：平成26年5月3日(土)～5日(月) 11:00～18:00

場 所：平和大通り(広島市中区大手町)

参加者：大分・宮崎両県、各県内市町村観光担当者等（計 20 名）

広島で最大級のイベント、フラワーフェスティバルに宮崎県と合同で出展し東九州自動車道の PR を行った。

大分県ブースで手湯の体験コーナーを設置し、多くの方に別府の温泉を体験していただいた。イベント来場者数は 172 万人



【広島セールス】

期 日：平成 26 年 6 月 23 日（月）～ 24 日（火）

訪問先：広島市内のエージェント、メディア、雑誌・フリーペーパー

参加者：大分・宮崎両県（計 7 名）

【大分・宮崎合同観光パンフレット制作】

大分県・宮崎県の観光素材をテーマごとに紹介した観光パンフレットを制作。

制作部数：2 万部

【広島マツダスタジアムにおける PR】

期 日：平成 26 年 9 月 17 日（水）

場 所：広島マツダスタジアム（広島市）

参加者：由布市、佐伯市、大分県

カープ VS 巨人戦において、カープとゆかりのある由布市、佐伯市と合同で東九州自動車道沿線情報を中心に来場者向け、観光 PR を実施した。



【NEXCO 西日本 大分・宮崎ドライブパス】

期 日：平成26年9月20日（土）～12月21日（日）

NEXCO 西日本と連携し、東九州自動車道の利用促進及び大分県、宮崎県を周遊してもらうことを目的に、大分県、宮崎県内の高速道路が定額で乗り放題となるキャンペーンを実施。発着地の対象エリアは広島、山口、九州（大分県、宮崎県を除く）で、空港レンタカー利用者及びフェリー利用者も対象。告知用のチラシとタブロイド版を制作して PR を行った。

1) 高松セールス

期 日：平成26年9月18日（木）～19日（金）

訪問先：高松市内のメディア他

2) 愛媛・山口セールス

期 日：平成26年9月24日（水）～25日（木）

訪問先：松山市内、山口県内のメディア他

3) SA・PA における PR

期 日：平成26年10月19日（日）9：00～16：00

場 所：古賀 SA、基山 PA、広川 SA

4) 鹿児島 PR

期 日：平成26年10月27日（月）～28日（火）

訪問先：鹿児島市内のメディア及び鹿児島県内の道の駅他



5) さんふらわあ 神戸港・大阪南港 PR

期 日：平成26年10月31日（金）

場 所：フェリーさんふらわあ 神戸港、大阪南港の乗船券売り場

6) 北九州、熊本セールス

期 日：平成26年11月11日（火）～12日（水）

訪問先：北九州市内・熊本市内のメディア

7) 大阪セールス

期 日：平成26年11月27日（木）

訪問先：大阪市内の新聞社等

【東九州自動車道開通 PR 松山セールス】

期 日：平成27年2月4日（水）～5日（木）

訪問先：松山市内の新聞社、テレビ局、ラジオ局、旅行会社等

④九州横断長崎・熊本・大分広域観光振興協議会事業

【メディア招聘ツアー】

期 日：平成27年2月19日（木）～21日（土）

場 所：長崎県、熊本県、大分県

参加者：首都圏メディア関係者7名

九州新幹線開業効果による横軸への誘客、九州のゴールデンルートを確立するため、九州横軸3県が連携し、首都圏への情報発信を目的として首都圏のメディアを対象に招聘ツアーを行った。

【旅行会社招聘ツアー】

期日：平成27年3月2日（月）～4日（水）

場所：大分県、熊本県、長崎県

参加者：首都圏旅行会社10名

九州横断3県連携事業として、来年度下期の旅行商品造成を目的として首都圏の旅行会社を対象に招聘ツアーを行った。

⑤大河ドラマ対策

【なりきり官兵衛キャンペーン】

官兵衛の名言「水五則」になぞらえ、県内の道の駅、里の駅のお手洗いの鏡に官兵衛シールを設置した。観光客に官兵衛になりきった画像を送付していただくことで、抽選で商品が当たったキャンペーンを展開した。水五則は壺～五まであり、点在させることで大分県内を周遊していただいた。期間中は多くの方に応募いただいた。（72件応募）

実施期間：平成26年9月1日（月）～平成27年2月28日（土）

実施場所：県内の道の駅、里の駅の各トイレ内（鏡）



【黒田官兵衛PRイベント】

黒田官兵衛ゆかりの地のおんせん県おおいたをPRするため、全国各地のイベントに他団体と合同で参加した。会場ではクイズラリー、ガラポン抽選会、中津市のくろかん君の登場など楽しめる催しを実施し、多くの来場者に足を運んでもらった。また、12月に行われた官兵衛フェスタ in 東京ではNHK大河ドラマ「軍師官兵衛」が最終回を翌週に控えた中実施され、賑わいをみせた。

◇夏たびフェア in 岡山

開催日：平成26年7月19日（土）～20（日）

開催場所：岡山県 岡山駅前広場一帯

協力団体：中津市、福岡県

◇黒田官兵衛ゆかりの地 大分・中津PRイベント at 福岡市博物館

開催日：平成26年9月13日（土）～14（日）

開催場所：福岡県 福岡市博物館

協力団体：中津市

◇黒田官兵衛フェスタ

開催日：平成26年9月25日（木）～28（日）

開催場所：大阪府 イオンモール堺北花田店

協力団体：姫路市

◇九州観光・物産フェア2014

開催日：平成26年10月11日（土）～13（日）

開催場所：東京都 代々木公園B地区広場

協力団体：NHK、福岡県

◇官兵衛フェスタ in 東京

開催日：平成26年12月13日（土）～14（日）

開催場所：東京都 東京シティアイ パフォーマンスゾーン

協力団体：NHK、福岡県、岡山県、兵庫県姫路市



2 情報収集発信事業

「日本一のおんせん県おおいた」の認知度向上を図るため、新たな話題づくりや旅の決定権を持つ女性に向けた情報発信を行い、おんせん県の浸透を図る。

(1)「日本一のおんせん県おおいた」PR事業

①『お湯マジ! 22in おんせん県おおいた』事業

日本一のおんせん県おおいた」にて「年齢限定×無料!!」という話題性

「一生忘れられない、アツい思い出」を22歳に刷り込み。リピーターへ!

<内容>

「おんせん県おおいた」の情報発信及び若年層の大分県への旅行需要創出などを目的として実施。22歳は温泉入浴が無料になる青春温泉プロジェクト（卒業旅行を応援）。

県内16市町村の温泉施設100以上参画。ジェットスター（首都圏）・フェリーさんふらわあ（関西圏）協賛にて展開。

<PR 状況>

・10/6日大分県庁・リクルートライフスタイル・ジェットスター・フェリーさんふらわあの4社が同時にリリース発表

⇒ヤフーニュースなどのNETニュース、NHKなどのTV放送、日経新聞など新聞、雑誌にとりあげられた。

・京成電鉄の車両ジャック、駅貼り実施、

10月18・19日は京成上野駅でイベント展開

・WEB、Facebook、ツイッターなどに広告展開中

・大学学園祭、生協などにポスター・チラシの配布を展開中

『お湯マジ! 22 in おんせん県おおいた』オープニングイベント

『お湯フェス』開催



11月17日（月）『お湯マジ! 22』スタート初日、オープニングを記念して別府市営温泉のひとつ・北浜温泉テルマスにて『お湯フェス』を開催。

温泉に浸かりながら音楽やお笑いLIVEを楽しむ『お湯フェス』には、“ジェットスター”や“さんふらわあ”を利用し、東京や大阪から抽選で招待された約50名の22歳男女が参加。イベントでは、大分県出身のお笑い芸人“ダイノジ”の大地洋輔による4人組音楽ユニット『豊満乃風』がこのイベントのために作った「お湯マジ! 22 オリジナル Song」を初披露し、参加者は音楽にあわせて手ぬぐいを回して、ライブと温泉を同時に楽しんで大いに盛り上がった。

②旅行予約サイトとの連携事業

大手旅行予約サイト「じゃらん」と連携し、「じゃらんMOOKおおいた」を3月に発刊するとともに、国の地方創生交付金を活用したクーポン券を全国初めて活用した事業を実施し、誘客促進を図った。



(2) ガイドブック等作成事業

①ガイドブック制作事業

おんせん県おおいたの魅力をわかりやすく伝えるため、現行のガイドブックをリニューアルし、「おんせん県に行っちゃいましたけん!」を製作

②情報誌「Gururitto〜ぐりり〜」等発行事業

情報発信部会を中心に県内季節ごとの魅力ある情報をまとめた観光情報誌

「Gururitto ぐりり」を冬号、春号各5万部発行し、首都圏、関西圏の案内所、特に、九州・四国の道の駅やネクスコSA・PA、公共交通機関等に設置した。

旅の決定権を握る女性をターゲットとし、季刊誌という特徴を活かし、ガイドブックとは異なる旬な情報、温泉スポットなど、おんせん県の魅力と味力を盛り込んだ。

毎号実施の読者プレゼント、アンケートは年間1000人弱のご意見を集約、今年度は205名の方におんせん県の味力、賞品をプレゼントした。



(夏号)



(秋号)



(冬号)



(春号)

夏号：「おんせん県の夏術！いやされ、ひやされ、パワーチャージ」

(7月10日(木) 発行)

秋号：「日本一のおんせん県おおいた」の秋を満喫

（9月12日（金）発行）

冬号：「充実&満喫！すごいぞおんせん県！温泉特集」

（12月5日（金）発行）

春号：「JRおおいたシティ」「大分県立美術館OPAM」オープン

（3月5日（木）発行）

また、会員向けには2ヶ月に1回「ツーリズムおおいた NEWS」を発行し、各種事業の実施状況の報告並びに県内の観光の動向を紹介した。

3 国内圏域別誘客促進事業

福岡圏域、関西圏域、首都圏域別に、各大分県事務所と連携し、エージェントへのセールスや雑誌社等への旬な素材を提供するなど、情報発信・誘客促進を図った。

また、教育旅行については大分県教育旅行誘致推進協議会会員とともに、各方面へのセールスや招聘等を行った。

【教育旅行】

①教育旅行セールス

4月24日（木）～25日（金） 広島・岡山 AGT セールス

5月28日（水）～29日（木） 大阪 AGT セールス

8月20日（水） スポーツ合宿専門 AGT セールス

11月10日（月）～11日（火） 関西地区（京都・奈良）AGT セールス

1月21日（水）～22日（木） 広島 AGT・学校セールス

（大分県教育旅行誘致協議会キャラバン8名参加）

②九州7県合同修学旅行説明会について

8月1日（金） 広島会場（学校関係者・旅行社約30名）

8月5日（火） 名古屋会場（学校関係者・旅行社約50名）

8月20日（水） 東京会場（学校関係者・旅行社約60名）

8月21日（木） 大阪会場（学校関係者・旅行社約70名）

8月22日（金） 高松会場（学校関係者・旅行社約15名）



九州7県合同修学旅行説明会が、広島・名古屋・東京・大阪・高松の5会場で開催され、大分県教育旅行誘致協議会から計10名が参加した。

大分県の教育旅行は“多様な「人」との絆を大切にしたプログラムの中で生き抜くチカラを育む”というテーマを軸に、大分方式のグリーンツーリズムの紹介や、APUのグローバル人材育成プログラムなどを紹介した。相談会では、大分県の提案に興味を持った学校や旅行社から数多く問い合わせがあり、ブースは多くの人で賑わった。

新規：京都1校・名古屋1校 大分へ方面変更（相談会にて）

大阪1校（高校）H27年度 決定（5月セールス）

広島 勉強合宿 H26年度3月 決定（10月接触）

横浜1校（高校）H27年度9月 内定（10月県内視察）

③教育旅行招聘ツアー

11月22日（土）～24日（月） 九州観光推進機構主催 学校教諭22名

12月3日（水）～5日（金） TOPTOUR 教育旅行担当者20名

④スポーツツーリズムについて

スポーツ合宿専門エージェント（関西中心）への営業・視察の受入、県内の宿泊施設にて対象のエージェントの新人研修等を行った。また、昨年より別府アリーナにて九州チャレンジリーグ（大分・鹿児島・宮崎合同バスケット大会）を開催し、今年も引き続き第2回の開催が決定した。大分大会は全国より12校（約130名）が3日間参加。

2月18日（水） スポーツツーリズム講演会参加（九重町役場）

⑤その他

8月26日（火） 日本修学旅行協会教育旅行シンポジウム（東京）

1月30日（金） 教育旅行講演会 開催



大分県、大分県教育旅行誘致協議会では次年度の教育旅行新素材開発のため、講師を2名招き講演会を行った。大分県より次年度の取り組み概要説明を行い、有限会社セッション代表取締役 小野浩幸氏より「教育旅行商品とは？」について、有限会社ピューパ取締役社長 渡邊隆氏より「着地商品の成功と失敗」の講演。県内の関係者40名

程が集まり、次年度の取り組みに繋がる有意義な研修会となった。

2月12日（木） 北九州産業観光ワークショップ 参加（福岡県）

2月26日（木） 九州観光推進機構 教育旅行担当者会議 参加（福岡県）

3月18日（水）～19日（木） 教育旅行九州視察開催（福岡県・長崎県）

3月25日（水） 2015年教育旅行セールス・スキルアップ研修参加（滋賀県）

4 おんせん県おおいたデスティネーションキャンペーン推進事業

(1) 全国宣伝販売促進会議

9月3日にビーコンプラザにおいて、「おんせん県おおいたデスティネーションキャンペーン全国宣伝販売促進会議」が開催されました。

全国から焼く400名の旅行社・メディア関係の方に、おんせん県の夏の素材、味力をPRしました。また、翌4日～5日にかけては、県内7つのコースに分かれて、エクスカッションを行い、直に地域を見て、感じてもらい、来年の本番での商品造成に向けたアピールを行いました。

(2) JRグループとの連携事業

① JR九州との連携

■ JR九州「ひと足お先に いやします。ひやします。おんせん県おおいたの旅」博多駅前広場イベント

日 時：平成26年7月26日（土）、27日（日）

場 所：JR博多駅前広場

JR九州が主催する「ひと足お先に いやします。ひやします。おんせん県おおいたの旅」キャンペーンの開催（実施期間：7月1日～9月30日）に併せ、大分県への送客を目的としたイベントが博多駅前広場で開催された。

会場では、ブース出展を行い、パンフ配布、抽選会、めじろんによるPR等を行い、おんせん県の魅力をPRした。

●出展者

- ・中津市、別府市、由布市、杵築市観光協会、日田市・日田市観光協会、玖珠町、豊後高田市、九重町、宇佐市、中津からあげ 聖林（からあげ販売）

※その他出展・・・福岡県官兵衛2ブース、サッポロビール、ピカチュウ遊具



■「決めなきやダメ？大分鹿児島キャンペーン」博多駅前イベント

日 時：平成26年8月29日（金）～31（日）

場 所：JR博多駅前広場

J R九州の「決めなきゃダメ？大分鹿児島」キャンペーン（期間：平成26年10月1日～平成27年3月31日）のPRのため、J R博多駅前広場にてオープニングイベントが開催された。

8月39日、31日にブースを出展し、おんせん県おおいたのPRを行った。鹿児島と大分の温泉やグルメなど、それぞれのコンテンツの対決形式でのPRや大分県の特産品が当たるクイズ大会などのステージイベントを行うとともに、ブースでは抽選会や、カボスの掴み取りを行い、観光・物産ともにPRを行った。

② J R西日本との連携

関西以西からの誘客を促進するため、J R西日本と連携してキャンペーンを実施し、情報発信・誘客を促進。

（3）エクスカージョンの強化

① おもてなしセミナー

おんせん県おおいたデスティネーションキャンペーン（DC）に向け、県内各地域の観光関係者のおもてなし向上を目的とした「おもてなしセミナー」を開催。

元東京ディズニーリゾート運営部長の安孫子薫氏を講師にお招きし、「ディズニー感動のホスピタリティ～何度でも行きたくなるパークの考え方と仕組み」と題して、人が訪れたくなる秘密、おもてなしの極意についてを話して頂き、日ごろからのおもてなしに役立つ有意義なセミナーとなった。

日 時：平成26年7月11日（金）

場 所：ホルトホール大分

参加者：観光関係者 160名

② 話し方セミナー

DCに向け、観光関係者へのおもてなし向上を目的とした「話し方セミナー」を県内5会場で開催。

日 時：7月15日（火）玖珠会場、7月22日（火）宇佐会場

7月23日（水）日出会場、7月24日（木）豊後大野会場

7月28日（月）臼杵会場

参加者：観光関係者 117名

③ エクスカージョン試走

9月3日～5日に行われる、おんせん県デスティネーションキャンペーン全国宣伝販売促進会議のエクスカージョンに向け、7月29日～8月20日にかけて、試走を実施。

大分県内の観光ルートを組み合わせたA～Gの全7コースで、関係者が実際にバスに乗ってコースを回り、本番に向けての改善点について意見交換やアンケート調査を行なった。

(4) 素材説明会

■平成 27 年度上期九州観光素材説明会・相談会

- (1) 仙台地区 : 9 月 1 日(月) 仙台国際ホテル
- (2) 東京地区 : 9 月 9 日(火) 品川プリンスホテルメインタワー
- (3) 大阪地区 : 9 月 11 日(木) ホテルグランヴィア大阪
- (4) 名古屋地区 : 9 月 17 日(水) ホテル名古屋ガーデンパレス
- (5) 広島地区 : 10 月 1 日(水) 広島ガーデンパレス
- (6) 福岡地区 : 10 月 8 日(水) 西鉄イン福岡
- (7) 金沢地区 : 11 月 19 日(水) 金沢都ホテル

九州観光推進機構主催による「H27 年度上期九州観光素材説明会・相談会」が九州 7 県の参加のもと、旅行会社・マスコミを対象に全国 7 会場で開催されました。特に、本県では来夏に日本最大級の観光キャンペーンであるデスティネーションキャンペーン (DC) の本番を控えていることから、「おんせん県おおいた DC 説明会」として特別に時間を設けていただき、DC に向けた新たな観光素材を PR した。

また、東京、名古屋、広島及び福岡会場では、説明会・相談会に引き続き、大分県主催の「おんせん県おおいたのタベ」に参加し、旅行会社やマスコミ関係者と懇親を深めるとともに、観光情報の提供等を行った。

■第 1 期キャラバン隊 PR

上記の「H27 年度上期九州観光素材説明会・相談会」の開催に併せ、東京、大阪、名古屋、広島 (岡山)、福岡において、県及び市町村職員とともに、キャラバン隊 (3 班～5 班) を編成し、旅行会社やマスコミに対し、集中 PR を実施

- (1) 東京 9 月 10 日 (水) 25 社訪問、23 名参加
- (2) 大阪 9 月 12 日 (金) 23 社訪問、24 名参加
- (3) 名古屋 9 月 18 日 (木) 13 社訪問、12 名参加
- (4) 広島 (岡山) 10 月 2 日 (木) 21 社訪問 19 名参加
- (5) 福岡 10 月 9 日 (木) 22 社訪問、23 名参加

■第 2 期キャラバン隊 PR

12 月に東京、中京 (静岡・滋賀・岐阜・奈良・京都・愛知)、中国 (広島・岡山・島根・鳥取)、四国 (愛媛・香川・徳島)、九州 (福岡・熊本) において、キャラバン隊を編成し、旅行会社に対し、集中 PR を実施。

- (1) 東京 12 月 8 日 (月) ～9 日 (火) 12 社
- (2) 名古屋 (静岡・滋賀・岐阜・奈良・京都・愛知)
12 月 9 日 (火) ～12 日 (金) 14 社
- (3) 中国 (広島・岡山・島根・鳥取)、四国 (愛媛・香川・徳島)、兵庫
12 月 1 日 (月) ～5 日 (金) 22 社
- (4) 九州 (福岡・熊本) 12 月 18 日 (木) ～19 日 (金) 13 社

5 MICE誘致推進事業

(1) MICEセールスについて

4月14日(月) MICE関係団体4団体訪問

6月中 県内立地企業 500社訪問 おんせん会議へのお誘い1・2 配布

7月3日(木) 2016年ライオンズクラブ国際大会福岡県開催

(3万5千人規模) 前年度PR

10月16日(水) (株)JTB コーポレートセールス BWT

(株)日本旅行 東京法人・コンベンション営業部

12月1日(月) 福岡 学会事務局訪問・AGTセールス

2月3日(火) 大分大学訪問

3月19日(木) 福岡 AGTセールス

○今年度実績・予定(主催者発表分のみ)

5月23日(金)～26日(月) 第24回西日本還暦軟式野球大会

5月9日(金)～10日(土) 日本機械工業連合会 社員研修実施
(昨年度IMEにて接触)

6月21日(土)～22日(日) ベっぷフィギュアエキシビション2014

9月19日(金)～21日(日) 第30回日本放射線技師学術大会および
第21回東アジア学術交流大会合同大会

10月3日(金)～5日(日) 第19回 全家庭婦人バレーボールことぶき大会

11月1日(土)～3日(日) OITA サイクルフェス!!!2014

3月27日(金) サッカー日本代表戦
(平成27年度)

4月14日(火)～20日(月) 東アジアハンドボールクラブ選手権(国際大会)

8月19日(土)～21日(日) 日本科学教育学会第40回年会
(平成28年度)

7月23日(土)～24日(日) 日本小児看護学会 第26回学術集会

○事前視察について

10月18日(土) 日本ハンドボールクラブ機構大分県視察

11月25日(火) 日本ジーニス(株)代表取締役 県内視察

1月7日(水) 日本IBM有識者フォーラム 県内視察

(2) 大分県観光ブース出展について

今年度より、大規模MICEによる来県者へのおもてなしとして、大会開催時に希望する大会に関しては大分県観光PRブースを出展した。また、空港にて歓迎看板も掲出した。



6月21日(土)～22日(日) ベっぷフィギュアエキシビション 2014

7月16日(水)～17日(木) Dis わあるど in おおいた 別府

(大分県郷土料理提案)

7月17日(木) 第63回全国農業コンクール全国大会

10月21日(火) 全国商工会議所観光振興大会 2014 in ベっぷ

1月15日(木) 地熱発電シンポジウム in 別府

3月27日(金) サッカー日本代表戦

(3) 商談会について

10月14日(火)～17日(金)

第50回プレミアムインセンティブショー MICE 展示コーナー 51,000名来場

12月9日(火)～10日(水)

IME2014 来場者数は昨年度を上回る 1,971名(2日間)



今年も国内唯一の総合展示会 IME2014 が東京国際フォーラムにて開催された。大分県のMICE情報としては、過去に国際会議実績のある西日本最大級のコンベンション施設の紹介をはじめ、他県との差別化を図るべくMICEに温泉を取り入れた『おんせん会議』や、水族館などを使ったユニークメニューの提案を行った。当日の会場には別府の温泉を準備し、手湯を体感してもらうなどブースを工夫することで多くの団体に足を止めてもらい、大分県ブースへの来場者は55団体70名となった。

(4) その他

12月16日(火) ライオンズクラブ国際大会 シカゴ本部事前視察
歓迎夕食会にて大分県PR

1月9日(金) 九州医療機器団体連合会 賀詞交歓会
来年度出展をするアジアメディカルショーの主催者である九州医療機器団体連合会との意見交換会。学会関係者との情報交換を行った。

1月15日(木) 東アジアハンドボールクラブ選手権 第1回準備委員会

2月12日(木) 東アジアハンドボールクラブ選手権 第2回準備委員会

2月26日(木)～27日(金)

九州・沖縄地区コンベンション推進団体連絡会 会議

平成27年度より加入予定の九州・沖縄地区コンベンション推進団体連絡会の実務担当者会議へ出席。九州地区でのMICE誘致・受け入れ等に関わる課題を共有し、意見交換を行った。

3月12日(木) 東アジアハンドボールクラブ選手権 第3回準備委員会

6 緊急雇用おんせん県魅力発信事業

「おんせん県おおいた」のイメージを浸透させるため、新たに職員を雇用し、情報発信を強化。また、東九州自動車道の全線開通ややまなみハイウェイ50周年などの記念事業を活用した誘客促進を図った。

また、3月6日～8日の3日間、羽田空港第2ターミナルにおいて、由布院の温泉を運んで「手湯」の体験や、ゆるキャラ、キャンペーンレディによる「おんせん県おおいたプロモーション」を行い、2,200名以上の来場者があり、多くの方にPRを行った。



7 海外観光客誘致対策事業

(1) 韓国対策

【ソウルプロモーション】 8月21日

韓国ソウル市にて大分県の観光プロモーションが開かれた。大分県側32社、51名の参加のもと、韓国側からは、72社、120名の御来場があり、大分側がテーブルに着席して、韓国側の旅行業界関係者が訪問するスタイルで3時間の商談会を実施した。

視察団体やマスコミによる取材の受入を行うとともに、本年度初めて開催された「モードツアー世界旅行博覧会」への出展や商談会への参加などにより、旅行会社等から情報収集を行うとともに、旬な旅行情報や宿泊施設情報など旅行会社等のニーズの高い情報発信を行った。

【東九州合同プロモーション】 1月20日、21日

ソウル市、釜山市において九州運輸局、北九州市、宮崎県と合同で観光資源の魅力を官民一体となって売り込むため、旅行会社を対象に商談会を開催。

本商談会では、旅行目的として定番の温泉に加え、特に東九州自動車道の開通でアクセスが大幅に改善される県南など、県内各地を訪れていただけているよう、様々な地域の情報発信を行った。

また、本商談会の開催に併せて、現地旅行会社等に対して、よりきめ細かな情報提供を行うとともに、緊密なネットワークの構築を目的として、セールスを実施した。



(2) 台湾対策

台北（5／20）高雄（5／22）の2都市で開催された、台湾では初となる九州商談会に参加し、現地の旅行会社との情報交換を行った。台北会場は台湾側44社に対し九州側32団体、高雄会場は台湾側25社に対し九州側25団体が参加。商談会は九州側着席であり、参加者が台湾旅行社に積極的に声がけし、自社テーブルに引きこむ姿が見られるなど活発なものでした。

また、商談会の前後の日程で台北の旅行社4社と高雄の旅行社2社を訪問し、東九州自動車道開通による新たな周遊ルート等を提案し、中華航空の宮崎・鹿児島便と福岡便を組み合わせた商品造成が可能となることで、興味を持ってくれる旅行社が多くあった。

11月に開催されたITF2014（台北国際旅展）にて、長崎県・熊本県と連携し、現地大手旅行会社の康福旅行社（COLA TOUR）・雄獅旅遊（LION TRAVEL）各社とタイアップし、消費者へ直接情報発信するプロモーションを実施した。

また、旅行会社とより密接なコンタクトを図り、台湾における本県のプレゼンスを向上させていくため、現地旅行社に広範囲な繋がりをもつ「日盟国際商務有限公司」に業務委託した。定期的な旅行会社へ訪問し、本県を含む商品の造成・販売状況やインセンティブツアーの動向についての情報収集を行うほか、大分県の観光最新情報や、現地の要望に応じた情報の提供により、商品造成に向けてきめ細やかなフォローを行った。

(3) タイ対策

【第15回 タイインターナショナル トラベルフェア】8月14日～17日

タイのクイーンシリキットナショナルコンベンションセンターにて、4日間開催された。昨年度の来場者数30万人（主催者発表）を上回る来客があり、連日大分県ブースにも溢れるほどの人が集まった。

観光・県産品の一体的なプロモーションを目的として大分県が主催した「大分県タイプロモーション」に参加し、現地旅行会社・流通関係者・メディア等へのPRを行った。また、タイでは家族経営などの中小旅行会社が多いことから、TTAA（タイ旅行業協会）との関係を強化し、多くの旅行会社との関係構築を図るため、鹿児島県と合同で観光商談会を開催した。また、今回は大分空港発の2WAYチャーター（バンコク～鹿児島～大分～バンコク）を利用しており、タイ側からはTTAA幹部とタイのインセンティブツアーが鹿児島イン大分アウトの4泊5日の行程で九州視察を行った。



大分・鹿児島観光商談会



大分県のタベ

(4) その他

【JAPAN ASEAN India Travel Mart 2014】

6月3日、4日

パシフィコ横浜で開催された商談会に参加し、事前アポイントメントマッチング制で、シンガポール、タイ、マレーシア、インドネシア、インド等の旅行社へ情報提供を行った。

同商談会は東南アジア・インド市場からの訪日旅行客のさらなる拡大を目的に、観光庁・日本政府観光局（JNTO）が開催するもので、197の国内セラーと139の海外バイヤー・メディアが一堂に会する国内最大規模のインバウンド商談会です。

8 ツーリズム推進体制強化事業

(1) 総会の開催

通常総会を6月30日に宇佐市の宇佐ホテルリバーサイドで開催した。

また、大分県のツーリズム振興に特に功績のあった2団体に対してその功績を称え、表彰を行った。

(2) 理事会の開催

総会での議案審議のための理事会を6月、10月、3月に開催した。

また、理事の交代に伴う副会長・専務理事選任のため、通常総会の際に理事会を開催した。

(3) 運営基盤の確立

安定した運営基盤を確立するため、新規会員の加入や自主事業収入の確保に努めた。

(4) 会員との連携強化

大分県全体のツーリズム振興をさらに円滑に行うため、各地域の市町村・観光協会・観光事業者・まちづくり団体など会員との連携・情報収集に努めた。